

## 富士見市公民館運営審議会議事録

開催日時	令和元年10月16日(水)午後7時00分～8時30分
会場	水谷公民館 講座室
出席者	長ヶ原美博 神木基晴 伊垣容子 山川亜紀子 中 正美 高橋康子 横谷希己江 松尾信悟 関根健一 加藤みはる 小森和雄 會津貞子 本田和子 田中洋子 中島秀行 (15人) 鶴瀬公民館長 南畑公民館長 水谷公民館長 水谷東公民館長 鶴瀬公民館事務局担当 (合計20人)
欠席者	藤井文則
会議録確認	中 正美 委員
公開・非公開	公開(傍聴人0人)
会議次第	○ 報告事項 ①令和元年度上半期事業の報告 ②各地区公運審会議開催状況の報告 ③入間地区公民館連絡協議会 館長・公運審委員合同研修会の報告 ④地域自治シンポジウムの開催について ⑤公民館危機管理マニュアルの策定について ○ 協議事項 ①各館における公民館カフェの成果とこれから ②生涯学習推進市民懇談会参加者の推薦について ○ その他 ①第50回関東甲信越社会教育研究大会 11/7.8 ウェスタ川越
会議資料	・資料1-①～④ 令和元年度富士見市公民館上半期事業報告 ・富士見市鶴瀬地域公民館運営審議会議事録 ・富士見市水谷地域公民館運営審議会議事録

### 会議内容

傍聴希望者がいないことを確認。

1 開会

2 あいさつ 議長

3 議題

(1) 報告事項

①令和元年度上半期事業の報告

資料に基づいて各館長より説明。

- ・鶴瀬公民館：夏までに事業が集中しており、各事業無事に終了した。  
夏以降は、鶴瀬学級や健康スマイル講座など、定例事業を予定通り進めている。
- ・南畑公民館：下半期に事業が集中しているので、上半期は子育て関係や高齢者学級等通年の事業について報告。
- ・水谷公民館：通年の事業の他、水谷青空学校、みずほ台青空学校、うたごえ喫茶、わいわいコンサート等開催した。
- ・水谷東公民館：ほぼ予定通り事業については開催できたが、やなせ川いかだラリーが選挙の関係で実施日が変更となり、参加を予定していたチームが参加できなくなり、出廷数が減った。また、予定していた施設の修繕はすべて実施した。

②各地区公運審会議開催状況報告について

各地区議長より報告。

- ・鶴瀬公民館：資料に基づき報告。  
懸案である「公民館カフェ」についての協議を中心に意見交換を行った。
- ・南畑公民館：次回 10/24 開催予定。
- ・水谷公民館：9/5 開催。今年度事業の説明をし、意見交換を行った。また、狭山市の学習ボランティアセンターの取組み事例として、水谷公民館でもそうした役割が可能かどうかという視点で意見交換を行った。
- ・水谷東公民館：次回 10 月中に開催予定。

③入間地区公民館連絡協議会「館長・公運審合同研修会」について

出席委員より報告。8/30 三芳町立中央公民館にて長澤成次氏(ながさわ せいじ)放送大学千葉学習センター所長)を講師に迎え開催。テーマ：「今後の公民館のありかたについて」～第9次地方分権一括法を踏まえて～

④地域自治シンポジウムの開催について 水谷公民館長より報告

昨年度は、防災や、マーケット、建物リノベーションなど、自らの力でまちの風景を変えている方々に、その活動を紹介していただいた。その流れで、次回開催に向けてプロジェクトがスタートし、現在水谷公民館の庭をリノベーションし、人の集まる空間にできないか検討している。その成果報告と公共空間を使って活動している人を招いて2月下旬に開催を予定している。

⑤公民館危機管理マニュアルの策定について 鶴瀬公民館長より報告

公の施設として個別の公民館危機管理マニュアルの作成が求められている。具体的にはこれからだが、危機管理は幅広い観点からみる必要があると思われる。

(2) 協議事項

①各館における公民館カフェの成果とこれから

各地域委員より。

- ・鶴瀬公民館：2回実施済。3回目は12月8日にホールの催しと一緒に開催する予定。3回目の様子も経て今後の在り方を検討したい。今後継続していくには、委員4人だけでは負担が大きいので、協力者を得ることが大事だと思う。
- ・南畑公民館：第3木曜日にまちづくり協議会主催のカフェにお手伝いする形で行っている。2か月ほど前からはワークショップを行い、コーヒー以外に楽しめる場所を設けている。この取り組みは、特に子育て期の若い女性に人気がある。
- ・水谷公民館：活動を通じて声をかけていただく機会が増えてきたが、当初の目的である参加率の向上や若い方の来館を増やすには、私1人のマンパワーでは不足である。SNSを発信せずに開催したり、豆にこだわらないコーヒーを提供するなど、誰でもできるカフェを目指している。来年の地域自治シンポジウムも見据えて、水谷公民館のリノベーションとカフェを一人ではなく皆で考えていきたい。例えばミルをこれまでのカンパ金で購入させてもらい、コーヒーを飲めない子どもたちに豆を挽く体験をしてもらおうなど、大人も子どもも楽しめるようなことを考えている。
- ・水谷東公民館：前回の公運審で報告した通りで、6月に初めて開催し、思ったより好評を得ることができた。次回は11月～12月に開催を検討中。
- ・議長：私たちは、委員として会議を重ねることも大切だが、公民館で利用者の方々と直接ふれあうこのような機会も貴重と思っている。継続することは簡単ではないが、動く公民館として応援したいし、意気込みとして今後も継続して取り組んでいくこともありかという思いもある。任期はあるが、次世代の公運審さんに受け継いでいけるよう、しおれさせないようにご協力いただけたらと思う。

- ・水谷公民館：補足だが、今後、例えば人生ゲームのようなボードゲームとカフェを一緒に開催し、来館者がコーヒー以外にも楽しめるようなこともしていきたいと思っている。また、これまでの活動が評価され、埼玉県主催の『共助社会づくりの担い手フォーラム』で、ミニ報告の依頼を受けている。
  - ・鶴瀬公民館長：今回、議題としたのは、今期 2 年間のテーマとして公民館カフェを行ってきたので、その歩みを各館取りまとめて教育委員会へ報告することを協議していただきたいと考えたため。6 月までのカタチにしていきたいと考えているがどうか。
  - ・議長：公民館の活性化や若者を取り込むことを目的に実践を行った成果を報告するカタチか。
  - ・鶴瀬公民館長：その成果を各館 A4 で 1~2 枚でまとめられたらよいと思う。前段ではこの取り組みを行った動機などを述べ、利用者のコメントなども盛り込んで。
  - ・議長：委員全員が関わってきたので、それぞれ準備をお願いしてよいか。
  - ・全員：異議なし
- ②生涯学習推進市民懇談会参加者の推薦について
- ・鶴瀬公民館長：本来ならこの場でご推薦いただくべきことだが、任期の関係で調整させていただき、関根委員にご継続いただくこととした。事後で申し訳ないが、ご承認いただきたい。
  - ・全員：異議なし
  - ・関根委員：懇談会では、第 2 次生涯学習基本計画の検討を行う。市民として貴重な場だと思う。傍聴もできるので、お時間がある方はぜひおいでいただきたい。
- ③次回日程 令和 2 年 2 月 12 日（水）午後 7 時から 水谷東公民館  
内容）地域公運審会議報告／年間事業報告／次年度公民館運営方針・予算（案）ほか
- (3) その他
- ①第 50 回関東甲信越静社会教育研究大会 11/7.8 ウェスタ川越  
鶴瀬公民館長からご案内

#### 4 閉会 水谷地区議長